

# 谷川温泉



## 谷川温泉のお話

遠い昔、谷川の岸边には夜になると瑠璃色に光るところがありました。村人は不思議に思い、静かに近寄ってみると、輝くばかりの美しい姫が独り清流に身を清めていました。村人は「これぞ富士浅間大菩薩の化身である」と恐れおののきながらもさらに近寄ると、光も姫もたちまち消えてしまい、その岩間から滾々と温泉が湧き出てきました。菩薩様のお授けと大いに喜び感謝してお湯を浴びると、疲れも病も立ちどころに癒えました。江戸時代には、沼田城主真田伊賀守の姫光貞院様が湯治をされ、病を平癒されたので此処に薬師堂を建立されました。その堂は今日も「栃の木薬師堂」として谷川温泉を見守っています。以来、谷川温泉は歴史に残る名湯として、文人墨客・登山家をはじめ多くの人々に親しまれて来りました。



至 水上駅→

谷川温泉入口

至 水上 IC ↓

展望台  
 観光案内板

太宰治文学碑

恋沢ガーデン花畑  
 展望台・トイレ

谷川  
 ペンション  
 くるみ村

谷川

道祖神

水芭蕉

三叉路

桜道

花菖蒲

紫陽花通り

おっかな橋  
 通り

湯テルメ谷川

せせらぎの道

天一美術館

若山牧水  
 歌碑

富士浅間神社

ハウキ杉

大清水  
 トンネル斜坑

保登野沢

至天神平

至谷川岳

谷川岳登山道  
 (二俣まで2時間)

都忘れの小径

谷川

栃の木  
 薬師堂

谷川温泉  
 発祥の湯  
 (さくや姫降臨の場所)

ホワイトバレー  
 スキー場